

室蘭大谷サッカーチーム関東支部親睦会報告

横浜ロイヤルパークホテル 68F (ランドマークタワー)

中国料理 皇苑

参加者

三浦会長 (コンサドーレ)・和田 (マリノス) 渋谷 (アルディージャ) 飯田・佐々木 (レイソル) 片石・鳴原・矢田 (北海道から参加) 小野 (雄) 山田 (直)・斎藤 (勝)・古館以上
12名

年長者である、和田さんの御挨拶からはじまり、片石の乾杯の音頭で親睦会はスタートし
大谷サッカーチーム現役時代の話に花が咲き円卓は笑いの渦に包まれた。

食事も一段落したところで、三浦会長から大谷サッカーチームの一年間の総括並びに高橋先生
の13回忌記念行事報告、OB会の活動報告などがあり、関東OB会からも今後の運営方法
を含めて意見を求められた。

Q1. 関東OB会を含めてまだまだOB会としての参加者が少ない。どうしたら良いか?

- A. 各世代毎の代表者が機能してない?
- B. 大谷サッカーチーム (現役) 支援隊メールとしてインターネットで配信してはどうか?

関東にいると現役の情報は入ってこない。現役の近況報告を重ねる事で OB ネットワークが広がり OB 参加者が増加するのでは?

Q2. 北海道の高校サッカーレベルの向上により、大谷の全国大会出場が難しくなっているのは? 基本的にセンスある選手獲得が困難な状況にあるのでは?

- A. 優秀な選手はクラブチームに行ってしまう。
- B. 草の根活動を中心とした、小、中学生の育成になんらかの形で、点ではなく線で大谷サッカーチームが携わっていけばいいのでは?
- C. 大谷サッカーチームOB会を母体としたNPO法人を立ち上げ、大谷サッカーチームOBによる
クラブチーム化は出来ないか? 道内リーグ参戦や小、中学生のサッカースクールなどを
やってみてはどうか? 札幌大学など先駆者がいる。指導者にも明確に指導料が支払える
などお金の動きを明確化にできる。

懸念材料として、室蘭では既に複数のサッカー少年団があり、今までの大谷とのリレーションを崩す可能性があり、地域活性化も逆効果になってしまってはいけない?

現実問題、スタッフ及び選手がいるか? 大谷卒業後、燃え尽き症候群者が多い?

Q3. 高橋先生13回忌記念行事の成功により、大谷サッカーチーム主体のイベントを年1回開催
してみてはどうか?

A. 一同賛成！ 高橋正弘杯サッカートーナメント（仮称）を定期化、試合だけでなくイベントとして開催（サッカー教室・公演・親睦パーティーなど）

その他、OB会は現役の募金集団ではなく、あくまで室蘭大谷高校サッカー部員として、勝利の為の苦しい練習に耐え、喜びや悲しみを分かちあった者達が、友情を継続すべく親睦を深めていく場でなければいけない！など少々過激な発言も出てきた処で、片石の粋な計らいで最上階の2次会の席へ・・・年末のカップル達が多い中、大谷サッカー部の昔の話に花が咲き乱れ、親睦会は最高潮を迎えた・・・。

総括

今年は残念ながら大谷高校サッカー部の選手権全国大会出場は果せなかつたが、そんな中で常勝室蘭大谷サッカー部を確立する為に、三浦会長を中心に、楽しい中にも極めて建設的な意見交換がなされたと言うことは、未だ“大谷サッカー部愛”が一人一人心の底にあるのだと思った。来年は是非、全国大会出場を果たしてもらい幸い、マリノス和田さん、アルディージャ渋谷、レイソル飯田、佐々木などサッカー界で素晴らしい活躍をされている先輩達があり、施設見学などを盛り込み OBを中心とした“室大谷サッカー部応援観戦ツアーノン”なんか関東 OB会ならではの御もてなしが出来るのではとおもっている。何はどうもあれ年末に心の底で信じあえる友・先輩と杯を交わし年を越せる事、嬉しいことは無い。是非、この楽しいひと時を沢山の OB のみなさんと分かち合い、出来れば新年の挨拶も全国大会のグラウンドで出来ればというのが私の願いである。

最後に、OB会の運営に携わっておられる方々に心から感謝の意を込めると共に、今回の議論を色々な面から話し合って頂きたく、又これから OB会としての活動を室蘭大谷高校サッカー部の為に北海道・関東・各支部一丸となってサポートしていかなければと思っている。

文責 古館育生